



## NEWS RELEASE

2013年2月1日

各位

株式会社フォーバル

### ベトナム外国投資庁(FIA)と 日系中小企業のベトナム進出を促進するために 協力することで合意！

企業経営を支援する情報通信コンサルタント集団である株式会社フォーバル(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中島将典)は、ベトナム外国投資庁(FIA)との間で、日系中小企業のベトナム進出を促進するために協力することで2月1日に合意しました。

なお、ベトナム外国投資庁(FIA)は、ベトナム計画投資省(MPI)に属する外国投資を管轄する機関で、関連情報の提供や、政策の提案・実行、各省の指導・支援等を行いながら投資促進を行っています。

近年、日本では少子高齢化が進み、今後人口減少に直面する国内だけでビジネスを行っていても、十分な成長機会を享受することは難しくなっています。また、生産拠点の海外移転やアジア市場の急成長といった要因から、大企業だけでなく中小企業のASEAN進出ニーズが高まっています。

一方、ASEAN 諸国にとって、資機材・部品の自給率を高めて自国メーカーの競争力を高める狙いから、特に高度な技術を持つ日本の中小企業に注目しており、ASEAN 諸国の日本の中小企業に対する誘致競争は一段と活発化しています。

そうした中ベトナムでは、北部ハイフォンや南部ブンタウといった地区で、日本企業のために各種助成やインフラ面などで非常に有利な経済特区を設ける計画が進んでおり、未成熟な国内の裾野産業を育成し慢性的な貿易赤字を圧縮するために、特に日本の中小企業の誘致に力を入れています。

そのような背景の下、早くから6億人の人口を抱えるASEAN諸国に特にフォーカスし、カンボジア、ベトナム、インドネシア、ミャンマーの4カ国に拠点を構え、日系企業、特に日本経済を支えている中小企業に対し、「進出前」から「進出後」までをトータルにサポートしてきた実績を有する当社と、ベトナムの外国投資を管轄しているベトナム外国投資庁(FIA)との間で、日系中小企業のベトナム進出を促進するために協力することで合意したものです。

今後は、ベトナムの工業団地で活動している日系企業を中心とした外資系企業に工業団地のインフラに関するニーズ調査を共同で行い、外資系企業を誘致するために必要なインフラ条件を整理し、日系中小企業のベトナム投資環境の改善を図っていきます。

また、ベトナムへの投資促進セミナー及びプログラムを開催してベトナムへの日系中小企業の投資を促していくとともに、人材育成や円滑な情報交換のためのスタッフ交換プログラムを実施する等、緊密な協力を行っていきます。

### **株式会社フォーバルについて**

企業経営を支援する情報通信コンサルタント集団である株式会社フォーバル(資本金:41億5000万円、JASDAQ 上場【証券コード:8275】)は、中小・中堅企業を対象とした経営コンサルティングサービスや海外進出支援サービスのほか、ITを活用し経営を高度化・効率化する手段として、オフィス向けの光ファイバー対応IP電話サービスやFMCサービス(固定通信と移動体通信を融合したサービス)、ならびにそれらとネットワークセキュリティを融合したIP統合ソリューションなどの通信・インターネット関連サービスや、OA・ネットワーク機器の販売、携帯端末の取次ぎ、Web構築などのサービスを提供しています。

また導入後の利活用等、経営をサポートする「アイコン」サービスをお客様との接点を強化するサービスと位置付け、その普及に特に注力しています。

詳しくは、ホームページ(<http://www.forval.co.jp/>)をご参照ください。

#### **【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社フォーバル

広報室

山田 晃之、萩原 啓一、田村 英治

TEL:03-6825-3407